

船橋非常通信連絡会ニュース

★お、ア、ミ、テ、イ、ン、グ★ 432.76MHz にて 第53号 ★常用周波数★(MHz) 432.76

毎土曜 22:00~, 毎日曜 10:00~ [October/2010] 145.26, 1295.78, ビーク1292.72

混信なら DownQSY, 20KHz づつ 432.56MHz まで JJ1YNA H.P <http://www.jar1.com/jj1yna/>

平成22年度 船橋市総合防災訓練報告 本部統制局担当 7L1TTH 島村

無線設備について

ご存じの通り、船橋市役所アマチュア無線クラブの解散により、今回から JJ1YNA を本部統制局として運用することになりました。

下の写真が機材です。144/430MHz 帯デュアルバン



ドトランシーバーがフローティング充電されたバッテリーに接続されています。停電時の運用を考慮した設備です。これが2セットあり、2バンド同時運用が可能です。アンテナは消防局屋上に、ダイヤモンドのマリンアンテナ(ノンラジアル)を設置しました。これは常設設備で、非常時に立ち上げる必要はありません。

運用について

本部統制局は船橋市の防災無線局と同じ部屋にあります。したがって、本番時にも災害状況などの収集確認がしやすい環境といえます。実際の運用については、反省会などで出ている部分が多いので省略しますが、気づいた点をいくつか書いておきます

・運用周波数について

本部統制局、連絡会共通連絡周波数(432.76MHz)については、上下20KHzに地区統制局が立ち上がるとカブリを生じて運用が困難になることがありました。(特に南部地区)地区統制局の運用周波数は、本部統制局、連絡会共通連絡周波数から40KHz以上離すことをルール化するべきと思いました。

・連絡会共通連絡周波数

地区統制局との連絡がはじまった後は、本部統制局で連絡会共通連絡周波数のワッチは現実不可能です。



その他

この度、市に揃えていただいた機材に「ヘッドフォン」があります。

運用場所には最低で6人のオペレータが無線局を同時運用しますので、「ヘッドフォン」は必需品です。しかし、以下の問題があります。

○音が右側しか出ません。無線機のジャックがモノラルであるせいだと思います。
モノラルステレオの変換プラグが必要です。
○ヘッドフォンのケーブル長が短い。延長ケーブルが欲しいです。



中部統制局担当 JA10QX 阿部 無線設備について

芝山消防署裏庭に私のキャンピングカーを駐車し、庁舎屋上の手すりより 2mHマスト上に 144~1200MHz z3 バンドGPを 20m の同軸にて車内へ引き込み、当局の予備機TM-942 (144~1200MHz) を設置し、電源は 12V バッテリー。電源の予備として、1.6 kW 発電機、ドラムコード、安定化電源を用意しました。



運用について

訓練の途中、本部統制局からの電文待ちの間に無線機の発熱が気になり、ハンディでワッチを続けながら電源を断にしたところ、電源の再投入が不能になりました。

急遽車載機の電源を入れて避難所局を呼び出すが、倉庫と庁舎に囲まれているためか、各避難所と交信ができません。屋上のGPアンテナを車のアンテナ端子に接続変えて、車載のU・SHF機で地区避難所との交信が復旧となりました。本部統制局とは車載機と車載アンテナで交信可能でした。

予備機といえども常日頃から電源を入れてチェックを行ってれば、このように慌てなくてもよかったですと反省しています。(無線機はもちろん修理のためメーカー送りとなっています。)

東部地区統制局担当 JS1IWA 吉野

無線設備について

避難所用 C710:144/430/1200MHz (1W)、本部用 FT-817:HF~430MHz (5W)

モバイル用 144/430/1200MHz ホイップ アンテナ(連絡会の景品)

アンテナ架台:写真用三脚+補助パイプ付きアンテナ基台(自作)

同軸ケーブル 5m 日立電線二重シールド 8D-FB 相当(7L3UQW さんより譲り受け)

電源 鉛シールド 12V/7A バッテリー(秋月電子で購入)

運用について

装備すべてをキャリーバックに積み込み、自転車で東消防署へ向かう。到着すると、駐車スペースはまったく無く、消防署員のお方に自転車を隙間に詰め込んでもらいました。駐車場は、消防車 4 台と署員の車で満杯状態となり入り口のゲートも封鎖されていました。

無線局の設置は屋上のため、消防署員のお方をお願いしてテーブルと椅子を屋上まで搬送してもらいました。

アンテナ設置は、モバイルアンテナを組み立てた後から補助パイプ付き基台にセットして、三脚に取り付けると終わりですが、ここでトラブル発生。アンテナを分解したときの六角ねじが、中間コイル側に入り込み(組み立て時の紛失防止のため本体側に残したのがミス)取り出し出来ずに組み立てが出来ない。どうしようか? ねじ固定はやめて差し込んだままでの運用としました。

訓練に入りますと、参加人数が少ないので一人でも余裕と思っておりましたが、避難所各局へ一斉送信する前に各局のスタンバイ確認をしたために待ち時間が発生。本部統制局からの次の電文と重なるタイミングあり、どちらかを優先しないと無理と判断。

また、電文を下書きメモから通信用紙に書き写す時間、確認する時間、通信ログを書く時間等があるため、これではまずいと思い途中から、JGIGXN 井手さん呼び出し協力依頼。

ここから二人体制として、二波同時受信体制にしました。通信の内容に関しては、特に問題はありません。



その他

- ①途中で通信用紙の不足に気が付き、井手さんにコンビニでコピーしてもらったこと。
- ②訓練終了後、市の職員が終了したのに降りてこないのを様子を伺いに来た?のか、机と椅子を返しますからと言われて、あわてて機材を撤収。井手さんにも手伝ってもらい早々に撤収、本部に連絡する余裕はなし。
- ③帰りは、機材を井手さんのバイクで自宅まで運んでもらい助かりました。

西部地区統制局 JG1DVY 小池

今年の訓練はテレビ報道されたほどの記録的な猛暑の中で行いました。参加者各局も大変だったと思います。

私は、初めて地区統制局を担当することになり、緊張のあまりその日は早めに起床しました。予定より早めに行田消防署に行き各パーツを組み立てて無線局を開局することが出来ました。これも、クラブの移動運用に参加し OM 諸氏の指導のおかげだと思います。謝辞。

コンビニで買い入れたおにぎりを食べながらしばらくワッチしていると、本部統制局に向かう 7L1TH さんに呼ばれ、QSO しながらアンテナ、無線機、各パーツの調整をしました。

当日の無線設備の紹介

トランシーバー ICOM IC-390 10W
アンテナ コメット 144/430 共用 ノンラジアル
ケーブル 藤倉 5D-2V 10m
電源 ポータブルバッテリー(中国製)
ポール マルドル HP5300 5.5m 長
本部統制局と連絡用に持ってきた 144MHz 機(IC-290)は、スイッチオンと同時にヒューズが溶断して使用できなくなりました。

地区統制局は2名で役割分担し運用します。もう一人行田消防署で地区統制局を運用する 7L2NWB 吹上さんと QSO しながら現地で合流。吹上さんは本部統制局を担当、私は地区避難所を担当することになりました。

事務局からのお知らせ

局免許の更新情報です。ここ半年以内に無線局免許の有効期限が切れる局は次の通りですから忘れないで手続きをお願いします。(平成22年10月4日現在)

JA1EDJ JS1SWW JS1WGD JN1HYI JA1TRM JS1IWA JH1APY JN1KPB 7M1FDP JH1GEN JS1GXN
更新後の免許状コピー未送付の局 7K4CTL 7K4DIW JR1IJA

事務局担当者 防災課 庄司

訓練開始前に小栗原小学校担当の JE1FTN 岡村さんより 本日は、体調不良のため欠席の連絡が入りました。

ここは西部地区で非常に交信しにくい場所ですが、訓練で交信確認ができず残念でした。

訓練開始前に市担当職員、消防署長に挨拶に行き訓練を開始しました。

訓練が始まったにもかかわらず、行田東小学校に配置予定の JL1FJB 大内さんと連絡が取れていません。行田消防署と行田東小学校とは距離が近いので、心配した吹上さんに、自転車で様子を見に行ってもらいました。まもなく大内さんとも交信ができるようになり、西部地区は塚田小学校、行田東小学校と二ヶ所の避難所と訓練することになりました。

実際に交信を始めると緊張のあまりミス連発!! 避難所各局に電文を何度も聞きなおすなど、オペレーションの未熟さが露出する形となり各局に大変迷惑をおかけしました。

避難所各局と電文のやり取りをしていると、いつの間にか訓練終了の時間が近づき避難所各局から閉局の連絡が入り、地区統制局の私たちも、市担当職員、行田消防署長に訓練終了の挨拶をしました。

最後に、本部統制局に閉局の連絡をして撤収 訓練終了です。その後 飯山満公民館へ向かいました。

反省会で聞いたのですが、塚田小学校に配置された JF1XPH 矢野さんの了解度が時々悪くなる理由ですが、日陰を探してハンディ機を持って了解度の良い場所を探して移動していたとのことでした。

出席者 JA1OQX JA6AZE JF1XPH JG1DVY JH1APY JH1GEN
JS1IWA 7L1TTH 7L2NWB 7N4DTR 記録 JH1GEN

- ・今回、初めてJJ1YNAが本部統制局を運用した。
- ・参加人数が減少傾向にある中で、本部統制局に人員を割り地区統制局に1人体制（中部・東部）を試行したが、設備の準備や運用で苦労があった。
- ・東部統制局では途中から助っ人を頼んだ。
- ・電文に役所の専門用語（参集職員など）が使われ理解しにくかった。
- ・電文は理解しなくても良い。依頼信を正確に相手に伝えれば良い。
- ・文章が冗長であり練り直す必要がある。
- ・中点、区切り点、段落の表現、和文通話表を利用すべきである。
- ・棒読みだと、カタカナによる筆記が追いつかない。
- ・地区統制局から各避難所への呼びかけ、確認は電文ごとに行って欲しい。
- ・「班長」という表現は対象者が不明確。
- ・地区統制局は本部統制局と避難所の中継（伝達）だけが業務では？
- ・防災課が期待しているのは、行政無線以外の生活情報の連絡も・・・
いずれにしても依頼信は市の職員が発信人である必要がある。
- ・行政無線が使えない状況が「非常」では無いか。
- ・開局時間の連絡に不行き届きがあった。文書で徹底すべき。

上記の意見・反省を踏まえ、

- ① 来年からは通信文の作成はプロジェクトを作り、わかりやすい文言を検討する。
- ② 地区統制局の役割を検討する。
- ③ 通話方法を検討する。

なお、八千代のJP1JKH山田さんが東部の避難所に見学参加された。

以上

説田のつぶやき

数少ない連絡会の公式行事である総合防災訓練と防災フェア、特に防災訓練は連絡会の通信方法の習熟を含め、重要な行事である。総会の席などで、基本的に参加をする様呼びかける。また、欠席の理由を明確に求める事を考えたい。

インフォメーション

- ・クラブ・連絡会への入会 山野町に在住のJA1WHD 稲村秀一さん
- ・船橋レピーターJP1YDI局 市役所庁舎の定期電源点検で、停電のため次の予定で一時停波となります。
2010年11月7日（日）8:00~18:00 皆様にはご迷惑をお掛けしますがご了承願います。
- ・防災訓練参加お礼について市長からの礼状が届きましたので、最終ページに写しを貼り付けてあります。
- ・技術講習会の予定「CW教室～～符号の覚え方から運用ノウハウまで～～ 受信練習はしません。練習の仕方や若葉マークでの交信方法を教えます。」 日程の詳細決まりましたら、ミーティングなどお知らせします。
- ・連絡会ニュースは、次号からはニュースとなる題材が集まった時点で発行することにしましたので、不定期発行となりますのでご理解とご了承をお願いします。

編集後記

JARL 千葉支部の非常通信訓練を兼ねて、江戸川の河川敷まで一人移動運用してきました。装備は、防災訓練同様にキャリイバックにすべて詰め込み、電車で現地まで移動しました。この場所は、江戸川の花火撮影に出かけたときに見つけたもので、京成江戸川駅下車、歩いてすぐのポイントです。駅前にはリブレ京成があり、買い込みも便利です。当日は場所が江戸川区のため 2m は 11:30 からの運用につきオンエア、ミーティングに参加した後から時間待ちです。この間 144MHzSSB で日光の移動局が聞こえたのでコールしますとお互いに 55 でコネクトできました。しょぼいアンテナですが、よく届いたと思います。(直線で 150km) 次の機会があれば、50MHz/21MHz でどのくらい届くかテスト運用してみるつもりです。江戸川河川敷は私にとっては最適な移動運用場所です。

発行 船橋市アマチュア無線非常通信連絡会 船橋市アマチュア無線クラブ 担当 JS1IWA

船防第450号
平成22年9月16日

船橋市アマチュア無線非常通信連絡会
会長 説田 克志 様

船橋市長 藤代 孝七



平成22年度船橋市総合防災訓練への参加協力のお礼について

初秋の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素から、本市防災行政につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、8月29日(日)に実施しました市総合防災訓練(発災対応型訓練)は、市内54の小学校及び特別支援学校高根台校舎・船橋中学校の合計56カ所に避難所を開設し、全市民参加型として、町会・自治会の皆様が企画・立案した訓練を実施いたしました。

当日、市民9,876人、市・関係機関1,725人、合計11,601人のご参加をいただき無事終えることができました。これも皆様のご協力の賜ものと感謝申し上げます。

失礼ながら書中をもってお礼とご挨拶を申し上げますとともに、今後とも防災行政の推進並びに防災意識の普及向上に努めてまいりますので、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。